科目名	70．母性を取りまく社会				
履修年次	2年次	科目区分	専門分野	単位数 (時間)	1単位 （20時間）
ディプロマポリシー(DP)	□ 人を大切にするこころ ☑ 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 □ チームの中で連携・協働するための力 □ 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	母性を取りまく社会の現状について理解することができる				
到達目標	母性を取りまく社会の現状について表現することができる				
評価方法	筆記試験（70点）、学習到達度基準を用いたレポート評価（30点）による総合評価を行う				
使用 テキスト	系統看護学講座　専門分野Ⅱ　母性看護学概論　母性看護学①　医学書院				
参考文献					
教育方法と学生への期待 (求めること)	「母性を取りまく社会」では、地域における母性を取りまく社会の現状について総合的に理解することを求めています。 女性の生涯や役割の多様化、医学の進歩・発展、晩婚化や少子高齢化など母性を取りまく社会は変化しています。他者と協働しながら考え、異なる意見にも耳を傾けながらより良い解決策を導き出します。グループワークや調べ学習を通して、多様な見方や考え方があることを理解し、答えが定まっていない問題を既習の知識を統合し、広く深く考え続ける姿勢で学習することを臨みます。				

回	学習項目	学習内容	授業方法
1	母性とは	母性とは何か、課題レポートの提示	講義
2	母性看護の基盤となる概念	リプロダクティブヘルス/ライツ、セクシャリティ、ヘルスプロモーション等	講義
3	母性を取りまく対象理解	女性の形態・機能について理解する	講義
4	母性看護の変遷	母性や母性看護の変遷を理解し、母性看護の在り方を考える	講義
5	母性を取りまく法律	関係法律を理解し、現在の母子保健の現状を考察する	講義
6	母子保健の現状	現在の母子保健施策から我が国の母子保健における課題を理解する	講義

7	母子保健の現状	現在の母子保健施策から我が国の母子保健における課題を理解する	講義
8	母性とライフサイクル	母性のライフサイクル上の健康課題とその看護について考察する	講義
9	母性とライフサイクル	母性のライフサイクル上の健康課題とその看護について考察する	講義
10	まとめ	母性を取りまく社会まとめ	講義